

一般社団法人 日本腎不全看護学会

2021年度 定時社員総会資料

日 時:2021年11月12日(金)
15:00 ~ 16:00

会 場: 公益財団法人 浅香山病院 会議室
大阪府堺市堺区今池町 3-3-16

※ご参集いただく必要はございません。

【報告事項】

- ・入会状況・年会費納入状況
- ・2020年度事業報告
- ・その他の活動報告

【決議事項】

第1号議案:2020年度収支計算書ならびに財務諸表承認の件

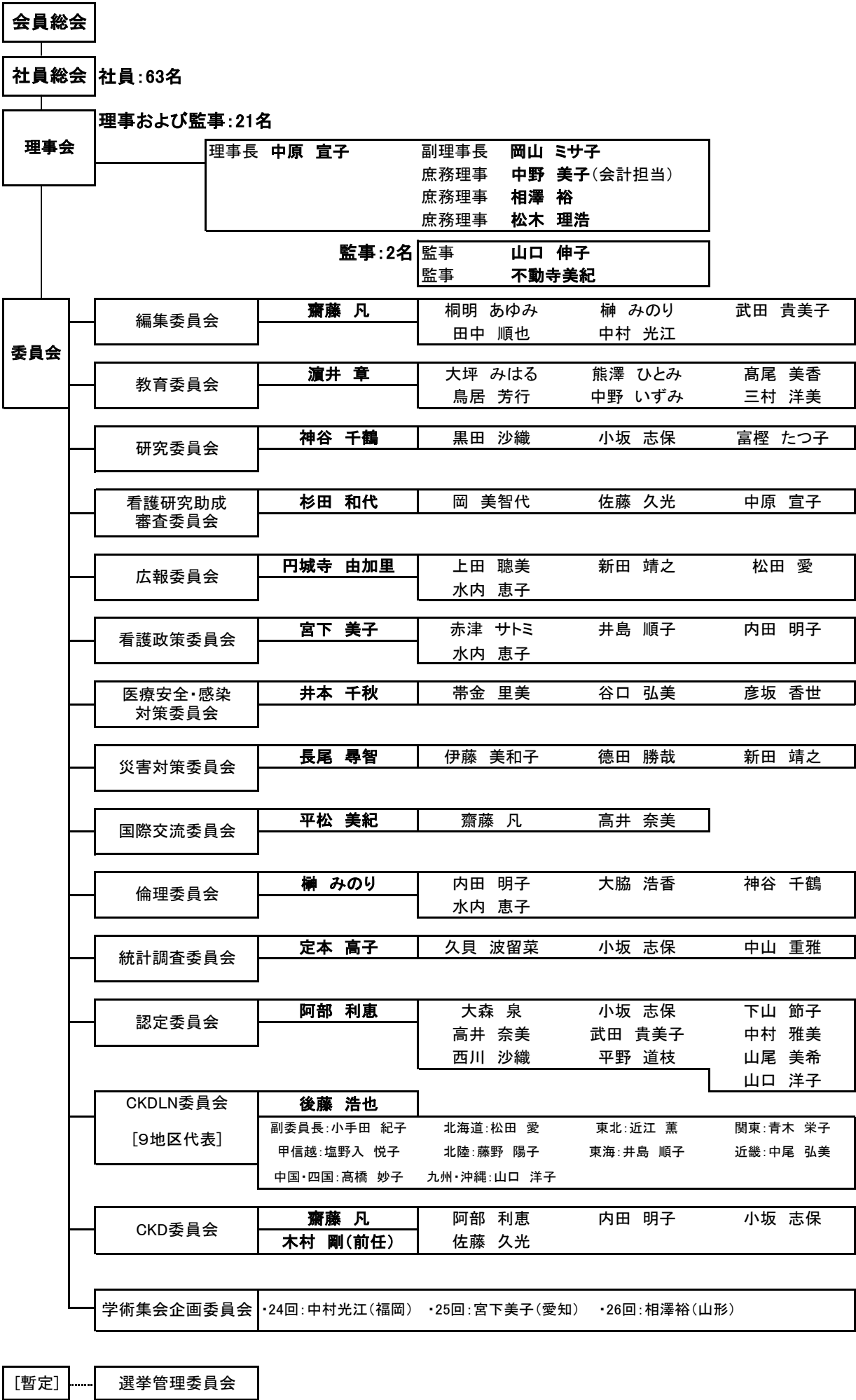
第2号議案:2021年度事業計画および予算案承認の件

第3号議案:理事・監事選任の件

第4号議案:「会議日当」の支給および関係規程制定の件

第5号議案:学術集会大会長承認の件

一般社団法人日本腎不全看護学会 第3期組織図



正会員:CKDLN *慢性腎臓病療養指導看護師(旧 透析療法指導看護師)

Chronic Kidney Disease Leading Nurse

都道府県名	登録者数	CKDLN	都道府県名	登録者数	CKDLN
北海道	158	52	滋賀県	44	19
青森県	25	9	京都府	87	27
岩手県	40	6	大阪府	243	76
宮城県	51	9	兵庫県	145	28
秋田県	24	8	奈良県	52	16
山形県	33	14	和歌山県	20	5
福島県	31	8	鳥取県	33	12
茨城県	53	13	島根県	18	3
栃木県	54	10	岡山県	66	20
群馬県	36	8	広島県	103	39
埼玉県	175	42	山口県	44	11
千葉県	179	50	徳島県	23	9
東京都	307	81	香川県	37	14
神奈川県	261	47	愛媛県	71	20
新潟県	36	8	高知県	38	11
富山県	63	21	福岡県	225	77
石川県	52	14	佐賀県	26	5
福井県	33	7	長崎県	52	19
山梨県	28	12	熊本県	62	20
長野県	65	19	大分県	30	7
岐阜県	67	13	宮崎県	19	7
静岡県	75	16	鹿児島県	33	11
愛知県	364	124	沖縄県	34	6
三重県	38	17	住所不明	19	2
合 計			会員・CKDLN	3772	1072

第16回までのCKDLN試験合格者累計:1967名

※CKDLN在籍者数

賛助会員 39

個人	0
法人	39

男女比	女性 91.3%	男性 8.7%
看護資格	看護師 98.9%	准看護師 1.1%

日本腎不全看護学会 正会員入会状況・年会費入金状況

2021年8月末現在

正会員数 3,772名

CKDLN人数 1,072名

2019年度年会費	入金	3,330名	88.3%
-----------	----	--------	-------

2020年度年会費	入金	3,334名	88.4%
-----------	----	--------	-------

2020年8月末現在

正会員数 3,860名

DLN人数 1,149名

2018年度年会費	入金	3,404名	88.2%
-----------	----	--------	-------

2019年度年会費	入金	3,388名	87.8%
-----------	----	--------	-------

2020 年度事業報告

執行役員会

理事長：中原宣子

事業内容	事業実施事項
1. 本学会の安定稼働 本学会が安定して運営できるように理事会、および執行役員会を開催し、課題の整理、検討を行い、円滑な活動を図る	1. 第3期理事会および執行役員会設営 1) 理事会の開催 委員会活動、学会運営の検討を行った。第3回理事会以降はリモート会議。 第5回理事会 2020年10月10日 13:00-18:00 第6回理事会 2021年2月20日 13:00-17:30 第7回理事会 2021年5月15日 13:00-18:30 第8回理事会 2021年8月21日 13:00-17:50 第9回理事会 2021年10月9日 13:00- 2) 執行役員会の開催 理事会運営準備および諸問題の検討、課題の整理、確認作業を行った。2020年3月以降の会議は全てリモート会議。 第10回執行役員会 2021年1月22日 13:00-15:00 第11回執行役員会 2021年2月5日 9:30-12:00 第12回執行役員会 2021年5月7日 13:00-17:00 第13回(臨時)執行役員会 2021年6月26日 11:00-12:40 地方会登録申請、出版契約、「委員会に関する通則」他の検討 第14回執行役員会 2021年8月6日 13:00-15:00 第15回執行役員会 2021年10月1日 第16回執行役員会 2021年10月29日 第17回執行役員会 2021年11月5日
2. 選挙の実施 代議員および理事の任期満了に伴い、選挙管理委員会を設け、選挙を実施した。	2・選挙 2021年1/25に立候補を締め切り、74名の候補者を確認した。 3/10～3/30代議員選挙が行われ62名が選出された。 5/26～6/15役員選挙が行われ21名が選出された。
3. 出版物の管理 担当委員会と協力し、学会出版物の管理を行う。出版会社との契約等、窓口となる。	3. 出版関連事業支援 (株)医学書院と出版物に関する覚書・契約を交わす 「CKD 保存期ケアガイド」2021年5月出版 「慢性腎臓病看護 第6版」2021年10月出版予定 「腎移植ケアガイド」2022年3月出版予定 「透析用アクセス臨床看護ガイド」未定
4. コロナ感染対策 他学会と協力し情報発信するとともに、対策の現況について	4. コロナ感染対応 日本透析医会等発信のコロナ関連情報をHP掲載し共有(2020年11/24, 12/24, 2021年1/20, 2/24, 4/7, 8/3)

てのアンケート調査結果の公開	JANN COVID19 対策に関するアンケート調査結果の集計 医療安全・感染対策委員会へ引き継ぎ→公開（学会誌 23 巻 1 号）
5. 細則の見直し・提案	5. 細則 1) 選挙規則の改定 代議員選挙規則ならびに役員予選規則の検討・改定 例) 代議員選挙規則第 3 条第 2 項：役員選挙に関する条文を削除他数か所 2) 「会議の日当に関する規定」提案
6. 理事会議事録の公開	6. 議事録公開 会員を対象に理事会議事録を HP 上で公開（2021 年 4 月～）
7. 他学会関連	7. 他学会等関連 1) 「日本腎代替療法医療専門職推進協会」定款に関する審議 2) 第 6 回 Asian Nephrology Nursing Symposium との交流（2021. 3. 6） 3) シンポジウム「人生の最終段階と透析療法—緩和ケアと ACP の役割」後援（2021. 3. 14）
8. その他	8. 1) 会員データベースの検討 2) 受験システム CBT ソリューションズとの契約 3) メールニュース導入（事務局）

2020 年度事業報告

編集委員会

委員長：齋藤凡

事業内容	事業実施事項
1. 学会誌発行	(1) 2021 年 5 月 第 23 巻 1 号発刊 2021 年 12 月 第 23 回学術集会講演者へ原稿依頼 2021 年 2 月 最終原稿受理 2021 年 4 月 校正 (2) 2021 年 11 月 第 23 巻 2 号発刊 2020 年 11 月 投稿原稿を検討し査読候補者決定・依頼 2021 年 3 月 査読結果受理 2021 年 3 月-5 月 著者へ修正依頼 2021 年 4 月 再査読依頼 2021 年 5 月 再査読結果受理 2021 年 6 月 掲載原稿決定 2021 年 8 月 掲載原稿の一部修正依頼 2021 年 9 月 最終稿入稿 2021 年 10 月 校正
2. 選任査読者の選定	次期選任査読者の選定 2021 年 4 月 対象者リストの抽出依頼 2021 年 5 月 対象者の選定 2021 年 9 月 選任査読者の意向確認
3. 学会誌への投稿促進および掲載論文数増加をはかる	開催できず
4. 事業運営のための委員会開催	(1) 2021 年 4 月 3 日 Web 開催 委員 6 名参加 (2) 2021 年 4 月 30 日 Web 開催 委員 5 名参加 (3) 2021 年 8 月 8 日 Web 開催 委員 6 名参加 (4) 2021 年 9 月 11 日 Web 開催 委員 5 名参加 (1)～(3)いずれも Web 開催 上記以外はメールにて委員会開催 以上

2020 年度事業報告

教育委員会

委員長：濱井章

事業内容	事業実施事項
(1) 2021 年 1 月からオンラインでのセミナー開催に向けて、マニュアル作成と環境を整備する (2) 各種セミナーの実施 ①第 15 回トピックス研修 ②第 6 回透析入門研修 ③第 5 回 DLN 受験対策セミナー ④治療選択特別研修 (3) 適宜教育委員会を開催する	セミナーの形態を対面式からウェブでのオンラインセミナーに変更した。Zoom ウェビナーを使用したオンラインセミナー用の申し込み案内の検討と作成を行い、講義資料の配布は行わず参加者にダウンロードしてもらう形式に決定した。当日のスタッフの役割分担作成を行った。参加の確認は開始 30 分と終了 30 分前に、参加状況のチェックを行った。 ① 2021 年 1 月 24 日（日）開催 【テーマ】 「COVID-19 の現状を正しく理解し、適切な対応を考える」 【方法】 Zoom ウェビナーを使用したオンラインセミナー 【配信場所】 昭和大学 旗の台校舎 4 号館 5 階 スタジオ 【講師】 昭和大学医学部感染症内科特任教授 二木芳人先生 【講師】 医療法人原三信病院透析看護認定看護師 徳田勝哉先生 参加者 63 名 ② 2021 年 5 月 16 日（日）開催 【テーマ】 「透析入門研修 腹膜透析編」 【方法】 Zoom ウェビナーを使用したオンラインセミナー 【配信場所】 杏林大学医学部付属病院 【講師】 医療法人偕翔会理事長 堀川和裕先生「腹膜透析の原理」 【講師】 杏林大学医学部付属病院透析看護認定看護師 渡邊恭子先生「導入時の看護」 【講師】 社会医療法人明陽会成田記念病院透析看護認定看護師 山本美和先生「維持期の看護」 参加者 85 名 ③第 17 回・18 回 CKDLN 認定試験が延期になっているため中止。 ④次年度の開催に向けて、日程、講師の依頼等検討した。 各セミナー実施前に委員会メンバーで Zoom ミーティングを使用して会議を行った。

2020 年度事業報告

研究委員会

委員長：神谷千鶴

事業内容	事業実施事項
1. 交流集会での研究支援と研究施設の募集	1. 交流集会での研究支援と研究施設の募集 11 月 21～22 日 第 23 回学術集会内でのオンライン交流集会の開催 内容：「臨床疑問が看護研究になるまで 国際学会で研究発表してみませんか？」というテーマで開催
2. 国際発表支援 関連学会 A N N S 等での発表に関する支援を行う	2. 国際発表支援 関連学会 A N N S 等での発表に関する支援を行う ⇒学会発表はなくシンポジウムのみとなったため実施できなかった。
3. 腎不全看護学会として必要なデータの収集・研究に必要な項目の検討（統計調査委員会、政策委員会と合同）	3. 腎不全看護学会として必要なデータの収集・研究に必要な項目の検討（統計調査委員会、政策委員会と合同） ・「腎代替療法に関する質問項目」についての検討 項目の検討まではしたが、他の委員会との調整ができず。引き続き審議が必要
4. 事業推進のための委員会開催	4. 事業推進のための委員会開催 第 1 回 委員会 11 月 23 日（日）オンライン会議 参加者：神谷、黒田、富樫、小坂（敬称略） 第 2 回 委員会 1 月 6 日（水）18：00～ オンライン会議 参加者：神谷、黒田、富樫、小坂（敬称略） 第 3 回 委員会 7 月 10 日（土）10：00～オンライン会議 参加者：神谷、黒田、小坂（敬称略） 欠席者：富樫 第 4 回 委員会 9 月 9 日（木）17：00～オンライン会議

2020 年度事業報告

看護研究助成審査委員会

委員長：杉田和代

事業内容	事業実施事項
1. 研究助成公募 審査・決定	(1) 看護研究助成公募：2020 年 10 月 1 日～2021 年 2 月 28 日 (2) 応募者の申請内容の審査および助成の決定、交付 ・総応募数 1 件 ・厳正な審査後、理事会の承認を得て以下の 1 件に決定した 「認知症を発症した高齢血液透析患者の家族が介護を引き受ける過程」 永井美裕貴様（公益財団法人甲南会 六甲アイランド甲南病院） 期間 2021 年 6 月 1 日～2022 年 5 月 31 日 助成金額 10 万円
2. 研究助成結果報告の再確認	(1) 研究助成結果報告の確認の実施 ・前期からの引き続き 3 名の方へ再確認(発表・投稿予定など)
3. 研究助成の開始時期、結果報告の義務の変更	(1) 研究助成の開始時期の変更 ・現行) ○○年 4 月 1 日～○○年 3 月末 ⇒変更) ○○年 6 月 1 日～○○年 5 月末 (2) 結果報告の義務(HP より)の変更 現行) この助成金を受けた者は、対象研究課題の 1 年間の業績成果を、2 年以内に日本腎不全看護学会学術集会において<u>口頭発表すること</u>を義務とし、～ ↓ 変更) この助成金を受けた者は～<u>発表</u>することを義務とし～ 理由) 口頭発表だけでなくポスター発表も含むことにする
4. 研究助成報告の明確化	(1) 研究助成の工程表を作成、理事会で承認を得た。 ・使用方法是委員会と事務局と共有して使用していく。 以上

2020 年度事業報告

広報委員会

委員長：円城寺由加里

事業内容	事業実施事項
1. 委員会開催	1. 委員会開催 (1) 2020 年 11 月 26 日 (日) web 会議委員 4 名参加 ・ DLN→CKDLN 理事会承認 HP の変更 ・ LINE スタンプ 利用規約内視案 原案ができ次第に SOLT I の活用ダウンロード等 (原案料は学会広報費) (2) 2021 年 3 月 21 日 (日) web 会議委員 5 名参加 ・ 日本腎不全看護学会ステートメント ACP ・ DLN→CKDLN ガリレオ社→PCO ワークス依頼 (21.2 から随時) ・ COVID19 の対策に関する情報をトピックスで発信中 ・ じゃんぴょん今回進捗なし (3) 2021 年 5 月 25 日 (火) メール会議 ・ じゃんぴょん 発注済み 納品・請求は 8 月 原案が出来次第に SOLT I 登録者にダウンロードサービス予定 ・ HP 一斉メール配信 ひな型作成 (4) 2021 年 8 月 28 日 (日) web 会議委員 4 名参加 ・ 一斉メール理事会承認 配信の対応 スパン、作業の確認 ・ じゃんぴょん進捗報告 ダウンロード申請次第に LINE スタンプ
2. ホームページ運用と管理	1. ホームページ更新作業 (1) DLN⇒CKDLN 名称変更 PCO ワークスへ依頼 (2) 作業手順の確認 対応状況の確認 (3) バナー変更と information の活用 2. 既存表示内容の確認と更新 (1) 学術集会・セミナー等、DLN、災害支援、学会刊行物・リンク集等の確認と更新 各委員会活動の更新 会員へのプラットフォーム (動画) 配信案内 3. 利用状況の確認 (1) 会員の SOLT I 登録状況 宣伝強化 非会員への新規導入
3. 広報マスコットの利用	1. 「じゃんぴょん」 (1) SOLT I メールアドレス登録会員へ LINE スタンプのダウンロード 申請終了後開始予定

4. 災害時の対策 新型コロナウイルス (COVID-19)	1. 災害時の対応 (1) 災害対策委員会との連携 ・情報の共有と発信体制（各県 DLN 代表と共有） (2) 災害時の広報の役割について ・緊急時のホームページ掲載（救援、災害：豪雨・台風・地震状況） ・災害情報のページ：国土交通省（災害防災情報） JHAT（日本災害時透析医療協働支援チーム） 日本透析医会災害時情報ネットワーク 2. 災害に対する啓蒙：JHAT 隊員養成研修の案内等 3. 新型コロナウイルス（COVID-19）関連のリンク Information トピックスで発信 ・災害対策委員会との連携情報の共有と情報発信体制
--	---

2020 年度事業報告

看護政策委員会

委員長：宮下美子

事業内容	事業実施事項
1. 看保連より腎不全看護領域の診療報酬改定に向けた要望を提出していく	・ 令和 2 年度診療報酬改定要望書結果 当学会は「CKD 専門チームによる指導管理への評価新設を要望 結果「腎代替療法指導管理料 500 点（新設）」 ・ 令和 4 年度年度診療報酬改定に向けた看保連基本方針 ① エビデンスレベルの高いものを優先 ② 不妊やテレナーシング、特定行為に合わせたものを集約する ③ 重複要望は各学会・団体で合同提出する 当学会は、更に高いエビデンス資料準備ができなかったため、令和 4 年度診療報酬改定への要望書提出は断念した
看護系学会協議会に参加し、情報を収集する	COVID-19 のため、中止・延期・WEB 開催に変更され、参加は 1 名限定となった ・ 2020 年 11 月 12 日 看保連第 11 回情報交換会 WEB 宮下出席 ・ 2020 年 12 月 11 日 令和 2 年度第 1 回診療報酬体系のありかた検討会 WEB 宮下出席 ・ 2021 年 3 月 26 日 看保連第 12 回情報交換会 WEB 宮下出席 ・ 2021 年 5 月 29 日 JANA 意見交換会 WEB 宮下出席 ・ 2021 年 6 月 19 日 JANA 社員総会 委任状提出
他委員会と連携して、治療法選択支援のデータを収集する	研究委員会が企画している「腎代替療法説明に関する実態調査質問項目(案)に対し、DLN, CN、腎不全看護経験年数などにより、PD や移植が増えたことが証明できるような質問の追加を依頼した
その他	JANA からのシンポジウムやフォーラム等の情報は、学会ホームページ掲載することにした。

2020 年度事業報告

医療安全・感染対策委員会

委員長：井本千秋

事業内容	事業実施事項
1. 日本透析医学会危機管理委員会医療安全小委員会との連携	(1) 令和2年11月23日(月) 日本透析医学会 危機管理委員会 令和2年度 医療安全対策小委員会 WEB 参加
2. 日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター)への協力	(1) 協力学会としての登録(年1回更新手続き) 事務局担当：ガリレオ事務局 柳澤 総括責任者：井本 (2) 令和3年3月17日(水) 日本医療安全調査機構 令和2年度 協力学会説明会 WEB 参加 (3) 事例 C0134(近畿ブロック)個別調査部会 協力部員として参加 第1回 令和3年6月7日(月) 第2回 令和3年8月2日(月) 第3回 令和3年10月4日(月)
3. COVID-19 における活動	(1) 学会誌への投稿 「全国透析施設での COVID-19 感染症対策の現状報告」 2019 年度実施した「各施設の COVID-19 対策」に関するアンケートの結果報告

2020 年度事業報告

災害対策委員会

委員長：長尾尋智

事業内容	事業実施事項
JHAT 事務局会議参加	JHAT 事務局会議に長尾、相澤、佐藤が参加した。 JHAT 事務局要員の構成団体間の要員数の調整が行われ、腎不全看護学会災害対策委員会から後藤浩也（CKDLN 委員長：三重県）、木村剛（CKD 委員長、認定看護師会会長：北海道）、徳田勝哉（九州）を推薦し、承認を得た。 JHAT 事務局会議 （Web 会議） 2020/10/18 JHAT 事務局会議 21：00 から 2020/10/27 JHAT 隊員情報伝達訓練 9：00～ 2020/12/9 JHAT 事務局会議 21：00～ 2021/12/13 JHAT 隊員訓練・延期 2021/6/11 JHAT 事務局会議 21:00～ 第 6 回 JHAT 隊員養成研修会予定について 2021/7/14 第 6 回 JHAT 隊員養成研修会 10/10 開催予定となる。 2021/7/23 JHAT 事務局会議 21:00～
JANN 災害対策委員会 LINE 会議	災害対策セミナーについて検討することとなったが、コロナ禍において災害対策への関心が望めないため、開催については次期に予定とする。
災害時情報収集活動 令和 3 年 1 月 10 日 豪雪による各地域の被害、環境状況の情報収集活動	令和 3 年 1 月 9 日～ ・豪雪注意情報と道路環境等による透析施設の被害状況を、JANN 災害対策委員会、JHAT 事務局要員で行った。 細かな情報収集が速やかに行われ、透析施設の豪雪対策の苦労がよく理解できた。施設の透析ができないなどの被害は報告されなかった。 ・ライン会議を予定したが、開催できなかった。 ・その他、災害関連 WEB セミナー参加
令和 3 年 2 月 14 日 東北地方地震災害情報収集活動	東北地方で起きた地震の被害報告について報告 現在まで、DLN 東北地区の方々から施設の被害報告はありません。 また、JHAT 事務局に集められた報告でも、同様に透析ができない被害は報告されていません。災害対策委員会、DLN 委員会、認定会の皆様 木村剛 様、素早いご対応に感謝いたします。災害対策委員会 長尾尋智
令和 3 年 7 月 4 日 令和 3 年 7 月 7 日 山陰地方豪雨情報収集	熱海伊豆山土砂災害情報収集 透析不可の情報なし 透析不可の被害報告特になし。

2020 年度事業報告

国際交流委員会

委員長：平松美紀

事業内容	事業実施事項
1. 第 6 回アジア腎看護シンポジウム（6 th Asian Nephrology Nursing Symposium:ANNS）シンガポール大会について、開催国への協力継続	・ シンガポール大会は Covid-19 の影響で延期が続き、最終的に 3 月にオンラインで開催された。当学会の中原理事長が基調講演の演者として招聘され、事務連絡等を行いサポートした。 ・ 講演のみの学会であったため、演題募集はなし。ホームページに学会開催の告知のみ行った。 ・ 学会終了後に各国のリーダーミーティングに平松が参加し、次回開催国として改めて指名され、後日承諾した。次回開催を、2022 年の JANN 学術集会と合同開催と決定した。
2. 国際腹膜透析学会（International Society for Peritoneal Dialysis:ISPD）リエゾンナース委員として各国との連携継続	・ ISPD リエゾンナース委員会（参加国：イギリス、ブラジル、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ケニア、日本）のウェブカンファレンスに平松が参加した。毎月 1 度のペースで開催された。 ・ ISPD グラスゴー大会（スコットランド）は 2021 年 3 月にオンライン開催となったため、対面での会議は開催されなかった。 ・ ISPD ウェブサイトに寄せられる“Qestion about PD”の回答について、情報収集に協力した。
3. 海外の腎不全看護に関しての情報提供	・ 「コロナ禍における腹膜透析看護師の実態調査」について、ISPD リエゾンナース委員会でアンケート調査を行い報告を予定していたが、インターネット調査の日本語翻訳などの問題があり、参加できなかった。結果は現在分析途中である。

2020 年度事業報告

倫理委員会

委員長：榊みのり

事業内容	事業実施事項
1. 倫理指針の整理と、会員への周知 および、会員への倫理に関する啓発活動を行う	1. 「腎代替療法に関する意思決定支援における日本腎不全看護学会のステートメント」について、会員への周知に関わる調整を行った。 —第 6 回理事会（2021 年 2 月 20 日）において、学会 HP 上の掲載法について意見し、広報委員会により、学会 HP の「学会刊行物」の中に「日本腎不全看護学会声明」として新規掲載することに至った。 —第 6 回理事会（2021 年 2 月 20 日）において、編集委員会より学会誌掲載の提案を受け、倫理委員会にて検討し、学会誌掲載が確定。学会誌掲載に向けて、原稿の校正を行った。
2. 学会活動、および、学会運営を行うに際して、学会設立の趣旨にそった倫理上の指針を検討する	2. 倫理委員会の実施細則に関する改定を行った。 1) メール会議、および、第 2 回倫理委員会（2021 年 8 月 14 日）にて、実施細則に下記を追加することを検討した。 —「本学会員における倫理的感受性を高め、倫理的な実践を促進するような、公益性のある事業を行う」 —上記は、第 8 回理事会（2021 年 8 月 21 日）において承認された。 2) 第 2 回倫理委員会（2021 年 8 月 14 日）にて、本学会が行う調査の審議について、倫理委員会の活動として細則に含めるかを検討した。 —上記は、第 8 回理事会（2021 年 8 月 21 日）において、研究委員会に下部組織を設置方向となった。 3) 学会ホームページの「倫理委員会の活動概要」の改定（予定）。 —活動目的 2：「本学会員における倫理的感受性を高め、倫理的な実践を促進する」に改定。 —活動内容 2：「本学会員における倫理的感受性を高め、倫理的な実践を促進するような公益性のある事業を行う」に改定。
3. 事業運営のための委員会開催	3. 以下の会議以外はメールにて委員会開催 1) 2021 年 8 月 14 日 Zoom 委員 3 名参加

2020 年度事業報告

統計調査委員会

委員長：定本高子

事業内容	事業実施事項
1. 統計調査システム作成	1) SOLTII 登録事業の推進・住所録整備 ①事務局に会員情報項目について確認した。 ②SOLTII への会員情報登録の啓蒙は事務局に依頼した。 2) 調査受け入れの流れ・手順作成 ①各委員会との共同調査の作業分担の明確化については、業務の流れを提案し WEB 会議で検討したが、再検討となっている。 ②外部からの会員全数調査に対する受け入れフローの作成・アセスメント機能の構築については、統計調査の目的・対象を鑑み再検討となった。 ③実施細則の変更（目的及び業務、委員会組織）を行った。
2. 統計調査実施	1) 統計調査の実施 実際の活動は行えていない。

2020 年度事業報告

認定委員会

委員長：阿部利恵

事業内容	事業実施事項																
1. CKDLN 認定試験事業	(1) 第 18 回認定試験受験資格審査（書類・事例報告） COVID-19 の影響を考慮し、受験資格等に特別措置を適用中 申請者 42 名（うち 8 名は事例報告再提出）全員受験資格有と判定。 (2) 第 17 回・18 回認定試験 日時：5 月 23 日（日）13 時～15 時、会場：東京・大阪・福岡で実施予定だったが、COVID-19 による緊急事態宣言等の状況を鑑み延期。 CBT (Computer Based Testing) による試験運営を導入し、受験者が全国約 100 会場から近隣会場を選択し受験する方式へ変更。 9 月 5 日（日）13 時～15 時に実施し、受験者数 122 名中 121 名合格。 受験資格保有の 27 名は、次年度以降の受験に移行予定。 (3) 認定証発行 (4) 要項の見直し 2021 年度の要項から事例報告のセルフチェックができるよう、ポイントに記載した用紙を採用とする。																
2. CKDLN 認定更新事業	(1) 認定更新申請書類および事例報告審査 COVID-19 の影響を考慮し、更新要件等に特別措置を適用中 申請者および審査結果は以下。 <table><tr><td>認定分類</td><td>承認</td><td>保留（再提出）</td><td>不合格</td></tr><tr><td>更新（20 名）</td><td>4 名</td><td>16 名</td><td>0</td></tr><tr><td>再更新（35 名）</td><td>9 名</td><td>26 名</td><td>0</td></tr><tr><td>再々更新（21 名）</td><td>17 名</td><td>4 名</td><td>0</td></tr></table> 再提出者のうち、更新 4 名、再更新 7 名は事例報告が基準に満たず、再々提出の措置とした。 (2) 認定証の発行 (3) 要項の見直し 2021 年度の要項から事例報告のセルフチェックができるよう、ポイントに記載した用紙を採用とする。	認定分類	承認	保留（再提出）	不合格	更新（20 名）	4 名	16 名	0	再更新（35 名）	9 名	26 名	0	再々更新（21 名）	17 名	4 名	0
認定分類	承認	保留（再提出）	不合格														
更新（20 名）	4 名	16 名	0														
再更新（35 名）	9 名	26 名	0														
再々更新（21 名）	17 名	4 名	0														
3. 支援事業	(1) 第 23 回学術集会・総会 交流集会企画 11 月 22 日「DLN 事例報告の書き方」開催。開催時のオンデマンド画像データを本学会 HP の SOLTII に掲載した。 (2) 認定事業の評価 統計調査委員会と連携し、評価項目検討予定→未実施。 (3) 認定更新等の未申請者への調査実施 CKDLN の継続的な活動を支援するため、Google form を活用し、未申																

	請者を対象にその理由等を調査した。57 名(回収率 51.8%)より回答を得た。主な理由は以下が難しいことであった。学会発表(47.3%)、更新要件の認定ポイント取得(42.1%)、研修ポイント取得(40.3%)、社会的活動(35.0%)、事例報告(33.3%)、その他は資格保有のメリットを感じられない(43.8%)、自由記載には COVID-19 の影響や 14 件の更新申請を忘れが記載されていた。調査結果は次年度以降の具体的な対策の検討材料とする。
4. 地方会登録事業	新規および 2 年毎の登録更新に対し、オンライン申請システムおよび審査料(税込 1,100 円)導入
5. 慢性腎臓病看護(第 6 版)テキスト作成	COVID-19 等の影響により 2021 年 6 月出版から 10 月出版へ延期以下の編集会議を実施した。 第 6 回 9 月 22 日 (WEB 開催) 第 7 回 10 月 3 日 第 8 回 10 月 18 日 (増子記念病院 名古屋) 第 9 回 5 月 16 日 (WEB 開催) 第 10 回 7 月 4 日 (増子記念病院 名古屋+WEB 開催)
6. 事業運営のための委員会開催	第 1 回 11 月 7 日 (WEB 開催) 第 2 回 3 月 14 日 (WEB 開催) CKDLN 認定試験受験資格審査会議同日実施 第 3 回 7 月 17 日 (新大阪アットビジネスセンター+WEB 開催) CKDLN 認定更新審査会議同日実施 第 4 回 8 月 28 日 (WEB 開催)

2020 年度事業報告

CKDLN 委員会

委員長：後藤浩也

事業内容	事業実施事項
1. 事業推進のために委員会を開催する	1. 委員会開催（議事録は事務局に保管）すべて WEB 会議 1) 第 4 回 CKDLN 委員会 2020 年 10 月 3 日（火）18：30～20：00 ・コロナ禍のためリアル開催は難しい。来年度は Web を用いた CKDLN セミナー（地区：研究会）をおこなう。 6 月と 8 月を予定 6 月は中国・四国地区、8 月は関東地区 ・都道府県代表者会議はセミナーと合わせて開催 担当は東海地区 2) 第 5 回 CKDLN 委員会 2021 年 1 月 28 日（木）18：30～20：00 ・都道府県代表者会議・CKDLN セミナーの進捗状況報告 ・1 月の豪雪災害の被害状況について都道府県代表に確認 JHAT に報告 3) 第 6 回 CKDLN 委員会 2021 年 4 月 8 日（木）18：30～20：00 ・都道府県代表者会議・CKDLN セミナー報告 ・中国・四国 CKDLN セミナー進捗報告 ・CKDLN バッチについて ログ変更 今年度合格者より配布 4) 第 7 回 CKDLN 委員会 2021 年 6 月 1 日（火）18：30～20：00 ・中国・四国地区 CKDLN セミナー進捗報告 ・関東地区 CKDLN セミナー進捗報告 - セミナーが 8 月から 9 月になるため来期予算として計上（理事会承認） 5) 第 8 回 CKDLN 委員会 2021 年 8 月 12 日（木）18：30～20：00 ・中国・四国 CKDLN セミナー報告 ・関東 CKDLN セミナー進捗報告 ・来期の事業計画について ・3 月 都道府県代表者会議・北陸地区 CKDLN セミナー（地区：研究会）・・・会議後決定 ・5 月 東海地区 CKDLN セミナー ・7 月 北海道地区 CKDLN セミナー ・8 月 中国・四国地区 CKDLN セミナー ・月調整中 近畿地区 CKDLN セミナー
2. CKDLN セミナー	2. CKDLN セミナーの実施 1) 3 回予定であったが時間調整上関東地区 CKDLN セミナーは 9 月のため来期事業計画とした。 2) 都道府県代表者会議はセミナーと合わせて開催 担当は東海地区 3) 中国・四国 CKDLN セミナー

2020 年度事業報告

CKD 委員会

委員長：齋藤凡、木村剛（前任）

事業内容	事業実施事項
1. 知見集積事業	1) 保存期ケアガイド作成グループ 2021 年 4 月 ケアガイド最終編集会議 2) 腎移植ケアガイド作成グループ CQ の精練、外部アドバイザリー委員へのエキスパートオピニオン、総論・各論の執筆、編者校正会議を実施 2020 年 11 月 第 5 回作成会議 CQ の精練、キー論文検索 2020 年 12 月 第 7 回作成会議 CQ の精練、
2. ケアガイド作成事業	1) 2021 年 5 月「CKD 保存期ケアガイド」（医学書院）を出版 2) 腎移植ケアガイド作成にむけて 2021 年 3 月 第 8 回作成会議 レビュー担当者、執筆担当者の決定 2021 年 7 月編集会議 2021 年 8 月編集会議 2021 年 9 月編集会議 2021 年 9 月末 医学書院に原稿入稿
3. 広報事業	1) CKD 保存期ケアガイドの会員への広報（予定） テーマ：CKD 保存期ケアガイドの活用方法と今後の課題 第 24 回日本腎不全看護学会学術集会・総会での交流集会

第23回日本腎不全看護学会学術集会・総会 収 支 決 算 書

代表者 大会長 水内 恵子
所 属 池田バスキュラーアクセス・透析・内科

＜収入の部＞

(単位:円)

区分	項目	予算額(6月時)	予算額(10月時)	決算額	差異(10月と決算)	備考
収 入	参加費収入 6月1200名想定 10月1400名想定	12,990,000	14,870,000	16,282,000	1,412,000	合計:1495名 <内、招待者 21名> 会員(前期)@10,000×782名、(後期)@11,000×237名、(当日)@12,000×59名 非会員(前期)@13,000×258名、(後期)@14,000×97名、(当日)@15,000×26名 学生(前期)@3,000×6名、(後期)@3,000×6名、(当日)@3,000×3名
	抄録集売上収入	40,000	20,000	6,000	-14,000	@2,000×3冊
	懇親会参加費収入	0	0	0	0	WEB開催につき取止め
	役員懇談会収入	0	0	0	0	WEB開催につき取止め
	広告費収入	341,000	979,000	1,078,000	99,000	合計:6社 表4@286,000×1社、表2@253,000×1社、表3@220,000×1社、 表3対向@165,000×1社、後付全頁@99,000×1社、後付半頁@55,000×1社
	展示出展料収入	0	0	0	0	WEB開催につき取止め
	セミナー共催費収入	0	3,080,000	3,080,000	0	合計:8社 ライブ+オンデマンド@550,000×2社、ライブまたはオンデマンド@330,000×6社
	学会事務局補助金	1,500,000	1,500,000	2,320,000	820,000	一般社団法人日本腎不全看護学会より準備金1,000,000円、学術集会請負業社ピー シーオワークスとの中途解約に伴う準備事務局請負諸経費一式 1,320,000円(学会 本部負担分)
	企業・団体寄付協賛金	0	50,000	70,000	20,000	(医)一陽会 50,000円、(株)ジェイ・シー・ティ 20,000円
	受取利息	0	0	41	41	
	雑収入	0	0	21,370	21,370	納税区分の変更による還付(個人→法人扱い)11,370円 開設時入金10,000円
	収 入 合 計(1)	14,871,000	20,499,000	22,857,411	2,358,411	

＜支出の部＞

区分	項目	予算額	予算額	決算額	差異	備考
事 前 準 備 費	事務局費	775,500	900,000	2,125,398	-1,225,398	日本旅行事務局費、主催者経費(実行委員会費用等)
	ホームページ作成費	456,500	700,000	775,500	-75,500	ホームページ作成費、更新費用、メッセージ登録サーバーなど
	オンデマンド配信関連費	3,300,000	4,000,000	4,706,539	-706,539	オンデマンド配信サイト構築費用、サーバー費用、動画編集費、教育講演撮影収録費用等
	参加登録管理費	1,450,900	1,853,000	2,753,550	-900,550	参加登録システム料、処理費用、問い合わせ対応スタッフ、クレジット決済手数料、参 加ノベルティなど
	演題登録管理費	470,000	1,050,000	470,000	580,000	演題システム(UMIN)利用料、一般演題250件・他指定演題処理費、依頼状作成
	プログラム・抄録集作成費	2,090,000	1,800,000	2,444,200	-644,200	プログラム抄録集作成費、印刷費
	その他制作物制作費	884,400	2,178,000	1,332,636	845,364	デザイン料、ポスター、チラシ、封筒(角2,長3)、参加証、趣意書印刷、角印
	通信運搬費	587,950	850,000	736,120	113,880	郵送費、電話・FAX・インターネット通信、参加証・抄録集送付
	会議準備費 (原稿作成・事務代行費用)	207,500	800,000	215,600	584,400	アナウンス原稿・スライド原稿作成、協賛企業対応事務局費
	小 計	10,222,750	14,131,000	15,559,543	-1,428,543	
支 出	会場費	0	0	0	0	
	会場付帯設備費+持込機材	0	0	0	0	
	音響・照明関係	0	0	0	0	
	施工関連費	132,000	300,000	55,000	245,000	会場図面・配信設定イメージ図面作成費

	当日準備費	運営事務局人件費	0	0	50,600	-50,600	日本旅行スタッフ(統括ディレクター)交通費・宿泊費 1名2日間
		招聘関連費	111,370	500,000	1,722,014	-1,222,014	国内講師(謝金 31名分)、マイナンバー処理、実行委員宿泊費3名分
		飲食関連費用	0	100,000	345,620	-245,620	実行委員会飲食費、運営スタッフ・主催者昼食、料飲費
		懇親会費用	0	0	0	0	
		リアルタイム配信関連費	1,996,500	3,600,000	1,942,105	1,657,895	LIVE配信機材費、テクニカルスタッフ人件費、会場費、Zoom契約料、インターネット回線費用等
		その他雑費	0	124,900	0	124,900	
		小 計	2,239,870	4,624,900	4,115,339	509,561	
	事後処理費	お礼状送付	22,000	22,000	22,000	0	お礼状作成・送付
		決算報告書作成費	0	278,000	110,000	168,000	決算報告書作成
		雑費	0	0	77,000	-77,000	記録用USB作成
		小 計	22,000	300,000	209,000	91,000	
	その他	支払手数料	0	0	3,300	-3,300	2重入金参加費返金手数料、支払手数料
		業務委託費	1,250,466	1,443,100	1,640,239	-197,139	日本旅行支出に対する10%
		前準備事務局中途精算金	0	0	1,320,000	-1,320,000	学術集会請負業社中途解約に伴う準備事務局請負諸経費一式
		雑費	0	0	9,990	-9,990	開設金出金
		小 計	1,250,466	1,443,100	2,973,529	-1,530,429	
	支 出 合 計(2)		13,735,086	20,499,000	22,857,411	-2,358,411	
	収支差額(1)-(2)		1,135,914	0	0	0	

第24回日本腎不全看護学会学術集会・総会
収支予算案（6次－ハイブリット＋オンデマンド）

監西日本企画サービス

2021年9月13日

●支出の部

(単位:円)

項 目	内 訳		金 額
	主催者	西日本企画	
I. 当日運営費	2,320,000	7,969,009	10,289,009
①会場費	2,300,000	0	2,300,000
②機材費	0	2,489,000	2,489,000
③配信事前準備費	0	155,000	155,000
④看板装飾費	0	419,000	419,000
⑤会場装飾費	0	344,000	344,000
⑥企業展示費 (15小間想定)	0	649,500	649,500
⑦事務局・その他備品費	20,000	87,000	107,000
⑧コロナ対策関連備品費	0	203,200	203,200
⑨デクニカルスタッフ人件費	0	1,324,000	1,324,000
⑩運営スタッフ人件費	0	917,000	917,000
⑪飲食・会合費	0	113,300	113,300
⑫招聘関係・旅費交通費	0	1,268,009	1,268,009
II. 事前準備費	575,000	10,345,200	10,920,200
①HP・事前参加登録及びADM費	560,000	4,518,800	5,078,800
②演題処理費	0	317,000	317,000
③印刷・制作費	0	3,360,200	3,360,200
④事務局経費	0	1,600,000	1,600,000
⑤通信・発送費	15,000	549,200	564,200
III. 事後処理関係費	0	100,000	100,000
小 計	2,895,000	18,414,209	21,309,209
消費税(10%)	上記を含む	1,841,420	1,841,420
中 計	2,895,000	20,255,629	23,150,629
戻入金 (日本腎不全看護学会)	500,000		
予備費			642,371
合 計			¥24,293,000

●収入の部

(単位:円)

項 目	数 量	備 考			金 額
		2019札幌	2018長野	2010福岡	
I. 参加費収入	1500 名	1295名	1417名	1480名	16,230,000
会員 (前期)	@10,000 × 1050 名	648名	774名	835名	10,500,000
非会員 (前期)	@13,000 × 360 名	213名	261名	242名	4,680,000
会員 (後期)	@12,000 × 60 名	195名	200名	162名	720,000
非会員 (後期)	@15,000 × 20 名	231名	173名	201名	300,000
学生	@3,000 × 10 名	8名	9名	40名	30,000
II. 懇親会参加費収入		269名	224名	52名	0
評議員懇親会	@5,000 × 名	36名	50名	52名	0
一般懇親会	@3,000 × 名	233名	174名		0
III. 抄録集売上収入					0
抄録集販売	@3,000 × 0 部	@2,000×10部	@3,000×8部	@2,000×32部	0
IV. 広告料収入	12 社	10社	8社	15社	737,000
プログラム 表4カラー	@176,000 × 0 社	1社	1社	1社	0
プログラム 表3	@132,000 × 0 社	1社	1社	1社	0
プログラム 表3対向	@99,000 × 1 社				99,000
プログラム 表2	@165,000 × 0 社	1社	1社	1社	0
プログラム 後付1P	@88,000 × 1 社	1社	2社	3社	88,000
プログラム 後付1/2P	@55,000 × 9 社	6社	3社	8社	495,000
HP/バー	@55,000 × 1 社	0社	0社	1社	55,000
V. 展示出展料収入		1,650,000			1,650,000
企業展示	@110,000 × 15 小間	38小間	42小間	42小間	1,650,000
書籍展示	@11,000 × 0 小間	1小間	6小間	2社	0
VI. セミナー共催料収入	4 枠	7枠	10枠	7枠	2,970,000
ランチョンセミナーA	@1,100,000 × 1 枠	2枠	2枠	2枠	1,100,000
ランチョンセミナーB	@770,000 × 1 枠	2枠	2枠	2枠	770,000
ランチョンセミナーC	@550,000 × 2 枠	1枠	2枠	1枠	1,100,000
スリーツセミナーA	@550,000 × 0 枠	2枠	2枠	-	0
スリーツセミナーB		-	2枠	-	0
VII. 補助金		500,000			500,000
学会準備金 (一般社団法人日本腎不全看護学会)	@500,000 × 1 式	50万	50万	100万	500,000
VIII. 寄付金・助成金		2,206,000			2,206,000
(公財)日本腎臓財団	@1,026,000 × 1 式	6633,000円	2,534,800円	4,054,000円	1,026,000
財団法人・施設、企業	@1,180,000 × 1 式				1,180,000
福岡県「ハートランド」1-0-(H)アソシエイト (補助金)	× 1 式	0			0
IX. 受取利息		0			0
合 計		約3,220万	約3,000万	約2,900万	¥24,293,000

第1号議案 2020年度収支計算書ならびに財務諸表承認の件

2020年度（2020年9月1日から2021年8月31日まで）における当学会の各種計算書類は下記のとおりであるので、その承認を求める。
あわせて、監査報告を行う。

2020年度収支報告書＜一般会計＞

自 2020年9月1日 至 2021年8月31日

(単位:円)

収入の部

項目	2020年度予算	2020年度決算	備考(内訳)
年会費	38,070,000	36,980,000	
	2,700,000	1,480,000	(一般)過年度 148名
	34,230,000	34,330,000	(一般)当年度 3,433名
	1,140,000	1,170,000	(賛助)当年度 39口
研修費	1,330,000	636,000	
	840,000	0	CKDLN受験対策セミナー
	250,000	348,000	透析看護入門研修
	240,000	288,000	トピックス研修
教育セミナー参加費	820,000	268,000	CKDLN代表者会議、中国・四国地区CKDLNセミナー
特別研修参加費	1,200,000	0	
その他収入	490,000	746,560	
雑収入	200,000	294,228	テキスト印刷、WEB文献使用料、査読掲載料、地方会登録料
受取利息	0	12	預金利息
受取手数料	290,000	452,320	学会誌広告掲載料(21巻2号・22巻2号)
収入合計	41,910,000	38,630,560	

2020年度収支報告書＜一般会計＞

自 2020年9月1日 至 2021年8月31日

支出の部 I

(単位:円)

項目	2020年度予算	2020年度決算	備考(内訳)
会議費	3,450,000	185,644	役員会6回、理事会4回、社員総会1回、会計監査1回
	600,000	0	社員総会・理事会・役員会 (会議会場費、飲食代)
	2,500,000	59,040	社員総会 (交通費、宿泊費)
	50,000	12,217	社員総会・会計監査 (通信費)
	300,000	114,387	社員総会 (委託費、振込手数料)
委員会活動費	10,019,500	4,622,916	
	351,000	72,067	編集委員会 (会場費、会議費、交通費、通信費、委託費、雑費)
	400,000	0	教育委員会
	107,000	0	研究委員会
	70,000	1,472	看護研究助成審査委員会 (通信費、印刷費、委託費)
	181,500	100,770	広報委員会 (委託費、雑費)
	242,000	0	看護政策委員会
	480,000	0	災害対策委員会
	120,000	0	医療安全・感染対策委員会
	409,000	0	国際交流委員会
	115,000	0	倫理委員会
	758,000	0	統計調査委員会
	3,778,000	2,571,567	CKD委員会費 (会議費、交通費、通信費、印刷費、支払報酬料、委託費、雑費)
	593,000	433,303	認定委員会 (会場費、会議費、交通費、通信費、消耗品費、委託費、雑費)
	1,035,000	110,275	CKDLN委員会 (委託費、雑費)
	1,380,000	1,333,462	選挙管理委員会 (会議費、交通費、印刷費、通信費)

2020年度収支報告書＜一般会計＞

自 2020年9月1日 至 2021年8月31日

研修費	985,000	415,071	
	165,000	195,927	トピックス研修 (会議費、交通費、印刷費、通信費、謝礼、委託費、雑費)
	190,000	219,144	透析看護入門研修 (印刷費、通信費、謝礼、委託費、雑費)
	630,000	0	CKDLN受験対策セミナー
教育事業費	1,496,500	505,354	
	0	37,950	CKDLNセミナー会場費 (1地区 セミナー1回・リハーサル1回 開催)
	0	3,220	CKDLNセミナー交通費 (講師交通費)
	1,496,500	464,184	CKDLNセミナーその他経費 (会場費、講師謝礼、委託費、通信費、雑費)
治療選択特別研修	700,000	322	
	100,000	0	会場費
	200,000	0	交通費
	400,000	322	その他経費 (通信費、委託費)
広報費	12,600,000	12,173,376	
	1,800,000	1,678,429	通信費・荷造運賃 (会告発送代)
	600,000	683,797	ホームページ作成・管理費 (管理・更新手数料)
	700,000	484,470	印刷費 (会告、封筒)
	9,500,000	9,326,680	学会誌 (23巻1号 電子版1回、23巻2号 冊子体1回:3,260部)

2020年度収支報告書＜一般会計＞

自 2020年9月1日 至 2021年8月31日

支出の部Ⅱ

(単位:円)

項目	2020年度予算	2020年度決算	備考(内訳)
事務局費	11,750,000	10,605,611	
	300,000	61,120	通信費 (電話料金、ドメイン料金、郵便・宅配便)
	150,000	0	交通費
	100,000	26,876	消耗品費 (事務消耗品費)
	800,000	748,000	支払報酬料 (税理士、司法書士)
	7,250,000	6,671,901	事務局業務委託費 (ガリオ才社／事務局業務・投稿査読管理業務)
	730,000	730,000	関連学会年会費 (JHAT、看護連、看護系学会、全腎協)
	1,650,000	1,643,213	雑費 (クレジット決済手数料、コンビニ手数料、振込手数料、zoom・ウェビナー・vimeo契約料)
	700,000	654,501	租税公課 (消費税、印紙、預金利息国税)
	70,000	70,000	法人税・住民税及び事業税 (法人県都民税)
助成金	500,000	100,000	看護研究助成金 1名
予備費	1,000,000	0	
支出合計	42,501,000	28,608,294	
収支差額	-591,000	10,022,266	
正味財産前期繰越	18,354,279	18,354,279	
正味財産次期繰越	17,763,279	28,376,545	

貸借対照表

【一般会計】 2021年8月31日現在 (単位:円)			
資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	0	未払金	3,596,786
銀行預金	28,314,189	未払法人税	70,000
貯蔵品	70,224	未払消費税	623,600
未収入金	541,983	前受金	560,000
仮払金	0	預り金	9,335
前払費用	312,320	仮受金	34,200
敷金	0	負債合計	4,893,921
立替金【認定】	4,004,250	正味財産	28,376,545
立替金【学術】	27,500	うち当期正味財産増減額)	(10,022,266)
合計	33,270,466	合計	33,270,466

財産目録

【一般会計】 2021年8月31日現在 (単位:円)			
科目	内容	金額	金額
資産の部	手持現金		0
	三菱UFJ銀行 横浜支店 普通預金	25,087,311	
	みずほ銀行 駒込支店 普通預金	1,300,051	
	ゆうちょ銀行 振替口座	1,926,827	28,314,189
	学会誌在庫		70,224
	7～8月分コンビニ・クレジット年会費入金分 他		541,983
	(2021年度分) 日本看護系学会協議会年会費・WEB管理費		312,320
	立替金【認定】		4,004,250
	立替金【学術】		27,500
資産合計			27,500
負債の部	未払金		33,270,466
	(2020年度分) 9月以降支払経費・JHAT2021年度年会費		3,596,786
	法人都民税		70,000
	確定消費税及び地方消費税		623,600
	2021・2022年度年会費		560,000
	謝礼・日当源泉税預り金		9,335
	地方会登録料返金2件・前期より繰越(不明入金2件、研修参加費返金3件)		34,200
	仮受金		
	負債合計		4,893,921
差引正味財産			28,376,545

2020年度収支報告書 <認定制度・特別会計>

自 2020年9月1日 至 2021年8月31日

収入の部				(単位:円)
項目	2020年度予算	2020年度決算	備考(内訳)	
受験料	6,330,000	4,530,000	(第17回受験)30,000円×110名、(第18回受験)30,000円×41名	
認定登録料	1,990,000	0	(第17回・第18回受験)延期	
更新審査料	4,800,000	1,710,000	(第8回再更新、第13回更新)30,000円×57名	
更新登録料	3,200,000	780,000	(第7・8回再更新、第12・13回更新)20,000円×39名	
更新審査・登録料	300,000	210,000	(第3回再々更新)10,000円×21名	
更新延長料	0	0		
再認定審査料	0	0		
バッジ購入	0	2,500	500円×5個	
雑収入	0	4,040	認定証再発行 2名	
合計	16,620,000	7,236,540		

2020年度収支報告書 <認定制度・特別会計>

自 2020年9月1日 至 2021年8月31日

支出の部

項目	2020年度予算	2020年度決算	備考(内訳)
認定試験・更新関連費用	5,843,000	1,837,165	
会場費	659,000	137,104	試験・審査・会議会場費
会議費	62,000	26,399	昼食代
旅費交通費	1,404,000	550,146	交通費、宿泊費
通信費	803,000	59,239	郵送、切手代
印刷費	1,020,000	125,506	資料・解答用紙・問題冊子印刷
消耗品費	10,000	19,541	宅配袋・非接触体温計・マスク
支払報酬料	1,690,000	681,300	事例報告審査報酬
委託費	0	220,000	運営委託費(株)CBTソリューションズ
雑費	195,000	17,930	振込手数料、会場キャンセル料
その他費用	7,700,000	3,515,682	
業務委託費	6,600,000	3,197,411	ガリレオ社委託手数料
通信費	200,000	0	
雑費	900,000	318,071	残高証明書発行手数料、振込手数料(クレジット決済手数料含む)
租税公課	0	200	収入印紙
予備費	1,000,000	0	
支出合計	14,543,000	5,352,847	
収支差額	2,077,000	1,883,693	
正味財産前期繰越	36,183,639	36,183,639	
正味財産次期繰越	38,260,639	38,067,332	

貸借対照表

【認定制度特別会計】		2021年8月31日現在		(単位:円)
資産の部		負債・正味財産の部		
科目	金額	科目	金額	
現金	0	未払金	626,039	
銀行預金	42,437,621	前受金	0	
未収入金	260,000	仮受金	0	
前払費用	0	未払費用【一般】	4,004,250	
		負債合計	4,630,289	
		正味財産	38,067,332	
		(うち当期正味財産増加額)	(1,883,693)	
合計	42,697,621	合計	42,697,621	

財産目録

【認定制度特別会計】		2021年8月31日現在		(単位:円)
科目	内容	金額		
資産の部				
現金	手持現金	0		
銀行預金	みずほ銀行 横浜支店 普通預金	42,437,621		
未収入金	7～8月分クレジット登録料入金分	260,000		
資産合計		42,697,621		
負債の部				
未払金	(2020年度分)9月以降支払経費、事例報告審査報酬	626,039		
未払費用【一般】		4,004,250		
負債合計		4,630,289		
差引正味財産		38,067,332		

収 支 報 告 書

【学術集会特別会計】
自 2020年9月1日 至 2021年8月31日
(単位:円)

収入の部	項 目	決算額
	学術集會会費	16,282,000
	展示・広告収入	4,158,000
	寄付金収入	70,000
	懇親会収入	0
	受取利息	101
	雑収入	6,010
	収入合計	20,516,111

貸 借 対 照 表

【学術集会特別会計】			2021年8月31日現在		(単位:円)	
資産の部			負債・正味財産の部			
科目		金額	科目		金額	
現金		102,130	仮受金		0	
銀行預金		19,816,540	前受金		2,798,000	
前渡金		97,870	未払費用【一般】		27,500	
			負債合計		2,825,500	
			正味財産		17,191,040	
			(うち当期正味財産増源額)		-(1,031,413)	
合計		20,016,540	合計		20,016,540	

財 産 目 録

【学術集会特別会計】 2021年8月31日現在 (単位:円)		
科目	内容	金額
資産の部		
現金	手持現金(学術24回)	102,130
銀行預金	みずほ銀行 駒込支店	16,718,533
銀行預金	横浜銀行 関内支店【2020.11.19解約】	0
銀行預金	福岡銀行 黒門支店(学術23回)【2021.4.1解約】	0
銀行預金	西日本シティ銀行 自由ヶ丘支店(学術24回)	3,098,007
前渡金	交通費、会議室代(学術24回)	97,870
資産合計		20,016,540
負債の部		
前受金	寄付金、広告料、セミナー共催費(学術24回)	2,798,000
仮受金		0
未払費用【一般】		27,500
負債合計		2,825,500
差引正味財産		17,191,040

貸借対照表総括表

令和3年8月31日現在

(単位:円)

科目	一般会計	認定制度・特別会計	学術集会特別会計	内部取引消去	合計
資産の部					
流動資産					
現金(一般会計)					0
現金(認定・特別会計)					0
現金(学術集会・特別会計)			102,130		102,130
(現金合計)	0	0	102,130	0	102,130
ゆうちょ銀行	1,926,827				1,926,827
三菱東京UFJ銀行	25,087,311				25,087,311
みずほ銀行	1,300,051	42,437,621	16,718,533		60,456,205
横浜銀行					0
学術銀行(西日本シティ)			3,098,007		3,098,007
					0
					0
(預金合計)	28,314,189	42,437,621	19,816,540	0	90,568,350
貯蔵品	70,224				70,224
未収入金	541,983	260,000			801,983
立替金【認定】	4,004,250				4,004,250
立替金【学術】	27,500				27,500
前渡金			97,870		97,870
前払費用	312,320				312,320
固定資産					0
敷金					0
資産合計	33,270,466	42,697,621	20,016,540	0	95,984,627
負債の部					
流動負債					
未払金	3,596,786	626,039			4,222,825
未払費用【一般】		4,004,250	27,500		4,031,750
未払法人税	70,000				70,000
未払消費税	623,600				623,600
前受金	560,000		2,798,000		3,358,000
預り金	9,335				9,335
仮受金	34,200				34,200
負債合計	4,893,921	4,630,289	2,825,500	0	12,349,710
正味財産の部					
一般正味財産	28,376,545	38,067,332	17,191,040		83,634,917
正味財産合計	28,376,545	38,067,332	17,191,040		83,634,917
前期繰越	18,354,279	36,183,639	18,222,453		72,760,371
当期収支差額	10,022,266	1,883,693	△ 1,031,413		10,874,546
負債・正味財産計	33,270,466	42,697,621	20,016,540		95,984,627

正味財産増減計算書総括表									
令和2年9月1日から令和3年8月31日						(単位:円)			
科目	一般会計	認定制度・特別会計	学術集会特別会計	法人会計	内部取引消去	合計	収益事業	非収益事業	合計
経常増減の部									
経常収益									
一般会費収入	35,810,000					35,810,000	0	35,810,000	35,810,000
賛助会費収入	1,170,000					1,170,000	0	1,170,000	1,170,000
教育セミナー収入	268,000					268,000	0	268,000	268,000
DLN受験対策収入						0	0	0	0
トピックス研修収入	288,000					288,000	0	288,000	288,000
透析看護研修収入	348,000					348,000	0	348,000	348,000
特別研修参加費収入						0	0	0	0
受験料収入		4,530,000				4,530,000	0	4,530,000	4,530,000
更新審査料収入		1,710,000				1,710,000	0	1,710,000	1,710,000
認定登録料収入						0	0	0	0
更新登録料収入		780,000				780,000	0	780,000	780,000
DLN研修収入						0	0	0	0
更新延長料収入						0	0	0	0
バッジ購入収入		2,500				2,500	0	2,500	2,500
再々更新審査・登録料収入		210,000				210,000	0	210,000	210,000
再認定審査料収入						0	0	0	0
学術集会会費収入			16,282,000			16,282,000	0	16,282,000	16,282,000
展示・広告費収入			4,158,000			4,158,000	0	4,158,000	4,158,000
寄付金収入			70,000			70,000	0	70,000	70,000
懇親会会費収入						0	0	0	0
経常収益小計	37,884,000	7,232,500	20,510,000	0	0	65,626,500	0	65,626,500	65,626,500
その他収入	746,560	4,040	6,111	0	0	756,711	175,428	581,283	756,711
受取利息収入	12		101			113	0	113	113
受取手数料収入	452,320					452,320	0	452,320	452,320
雑収入	294,228	4,040	6,010			304,278	175,428	128,850	304,278
経常収益合計	38,630,560	7,236,540	20,516,111	0	0	66,383,211	175,428	66,207,783	66,383,211
						0	0	0	0
特別収益合計	38,630,560	7,236,540	20,516,111	0	0	66,383,211	175,428	66,207,783	66,383,211
経常費用									
給料手当				0	0	0	0	0	0
法定福利費				0	0	0	0	0	0
福利厚生費				0	0	0	0	0	0
退職金共済				0	0	0	0	0	0
荷造運賃					0	0	0	0	0
役員・理事会費	185,644				0	185,644	0	185,644	185,644
倫理委員会費					0	0	0	0	0
編集委員会費	72,067				0	72,067	0	72,067	72,067
教育委員会費					0	0	0	0	0
広報委員会費	100,770				0	100,770	0	100,770	100,770
看護政策委員会費					0	0	0	0	0
医療安全・感染対策委員会費					0	0	0	0	0
選挙管理委員会	1,333,462				0	1,333,462	0	1,333,462	1,333,462
CKD委員会費	2,571,567				0	2,571,567	0	2,571,567	2,571,567
災害対策委員会費					0	0	0	0	0
認定委員会費	433,303				0	433,303	0	433,303	433,303
CKDLN委員会費	110,275				0	110,275	0	110,275	110,275
DLN代表					0	0	0	0	0
試験関連費用		1,837,165			0	1,837,165	0	1,837,165	1,837,165
研究委員会費					0	0	0	0	0
看護研究助成審査委員会費	1,472				0	1,472	0	1,472	1,472
国際交流委員会費					0	0	0	0	0
統計調査委員会費					0	0	0	0	0
研修費	415,071				0	415,071	0	415,071	415,071
治療選択特別研修費	322				0	322	0	322	322
教育事業費	505,354				0	505,354	0	505,354	505,354
支払助成金	100,000			100,000	△ 100,000	100,000	264	99,736	100,000
会議費			473,798	0	0	473,798	0	473,798	473,798
旅費交通費			873,603	0	0	873,603	0	873,603	873,603
通信費	61,120		79,200	61,120	△ 61,120	140,320	161	140,159	140,320
懇親会費					0	0	0	0	0
消耗品費	26,876			26,876	△ 26,876	26,876	71	26,805	26,876
事務用品費				0	0	0	0	0	0
印刷費			2,941,620		0	2,941,620	0	2,941,620	2,941,620
水道光熱費				0	0	0	0	0	0
広報費	12,173,376				0	12,173,376	0	12,173,376	12,173,376
支払手数料	1,547,286	3,197,411	15,372,399	1,547,286	△ 1,547,286	20,117,096	4,088	20,113,008	20,117,096
賃借料			9,605	0	0	9,605	0	9,605	9,605
修繕費				0	0	0	0	0	0
租税公課	654,501	200	4,013	654,501	△ 654,501	658,714	1,729	656,985	658,714
支払会費	730,000			730,000	△ 730,000	730,000	1,929	728,071	730,000
支払報酬料	748,000		1,682,100	748,000	△ 748,000	2,430,100	1,976	2,428,124	2,430,100
事務局業務委託費	6,671,901			6,671,901	△ 6,671,901	6,671,901	17,631	6,654,270	6,671,901
事務局移管初期費用				0	0	0	0	0	0
雑費	95,927	318,071	111,186	95,927	△ 95,927	525,184	253	524,931	525,184
経常費用合計	28,538,294	5,352,847	21,547,524	10,635,611	△ 10,635,611	55,438,665	28,102	55,410,563	55,438,665
法人税等	70,000					70,000		0	70,000
費用合計	28,608,294	5,352,847	21,547,524	10,635,611	△ 10,635,611	55,508,665	98,102	55,410,563	55,508,665
他会計振替額						0			0
収支差額	10,022,266	1,883,693	△ 1,031,413	△ 10,635,611	10,635,611	10,874,546	77,326	10,797,220	10,874,546

売上割合		全体		
収益事業	0.2643%	=	175,428	66,383,211
非収益事業	99.7357%	=	66,207,783	66,383,211
一般内				
収益事業	0.4541%	=	175,428	38,630,560
非収益事業	99.5459%	=	38,455,132	38,630,560
学術内				
収益事業	0.0000%	=	0	20,516,111
非収益事業	100.0000%	=	20,516,111	20,516,111

収益事業への経費配賦基準				
共通費	法人会計	×	0.26%	
直接費	学術部門	×	0.00%	

監事監査報告書

一般社団法人
日本腎不全看護学会
理事長 中原 宣子 様

私たちは、日本腎不全看護学会の2020年9月1日から2021年8月31日までの財産の状況について、2021年10月6日に監査を行いました。

また、理事の業務執行の状況に関する監査にあたっては、理事会に出席し必要と認める場合には質問を行いました。

その結果について、以下のとおりご報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他の重要な会議の議事録、および理事などからその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類などを閲覧し、事務局などにおいて業務および財産の状況を調査し、事業報告を求めました。

また、会計帳簿などの調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表および損益計算書の監査を実施いたしました。

記

監査結果

- ① 事業報告書は法令および定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- ② 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- ③ 計算書類は、法令および定款に従い、損益および財産状況を正しく示しているものと認めます。
- ④ 理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

2021年10月6日

一般社団法人日本腎不全看護学会

監事 不動寺 美紀



同 山口 伸子



第2号議案 2021年度事業計画および予算案承認の件

当学会の2021年度事業計画および予算案を下記のとおり策定したので、その承認を求める。

2021 年度事業計画

編集委員会

委員長：齋藤凡

活動目標	計画事業	内容
本学会誌を年 2 回発刊するとともに、学会誌の投稿システムの整備を進め、投稿促進および論文掲載数増加をはかる。	1. 学会誌発行	(1) 2021 年 4 月 第 24 巻 1 号発刊 2022 年 10 月 第 24 回学術集会大会長へ原稿依頼 2021 年 11 月 掲載原稿決定 2022 年 1 月 最終原稿受理 2022 年 3 月 校正 (2) 2022 年 8 月 第 23 巻 2 号発刊 2021 年 11 月 投稿原稿を検討し査読候補者決定・依頼 2021 年 12 月 査読結果受理 2022 年 1 月 著者へ修正依頼 2022 年 2 月 再査読依頼 2022 年 3 月 再査読結果受理、認定委員会へ DLN 事例報告の掲載推薦依頼 2022 年 4 月 掲載原稿決定 2022 年 6 月 最終稿入稿、認定委員会より DLN 事例報告原稿受理 2022 年 7 月 校正
	2. 査読の質維持	(1) 新規に査読者になる方へのセミナー テーマ(仮)：査読とは 2022 年 6 月ころ予定
	3. 学会誌の完全電子化	紙媒体で発行している 2 号の電子化に向けて課題と対策を検討し、次年度総会に提案する
	4. 事業運営のための委員会開催	(1) 2021 年 11 月 Web 開催 (2) 2021 年 3 月 (詳細未定) (3) 2022 年 5 月 (詳細未定) (4) 2021 年 8 月 (詳細未定) (1)～(4)いずれも委員全員が参加予定、うち 2 回程度は東京都内での委員会を開催予定、その他は Web での開催予定 上記以外はメールにて委員会開催
		以上

日本腎不全看護学会誌の完全電子化について

編集委員会 齋藤凡

現在発刊している日本腎不全看護学会誌（年間2号、うち1号は電子媒体）について、2号とも電子媒体とするよう検討していく。

背景

1号を電子化してから4年が経過し、大きな混乱はなく運用できている。

医学系雑誌では電子版のみで運用している学術誌も増えている。

1号を電子化する際には、電子版へのアクセスが難しい会員が多かったが、この1年で全般的にICTの普及が進んだと考えられる。

メリット

- 学会誌発行費用が抑えられる
現在は、1号（電子版）に約300万円、2号（紙媒体）に約600万円（送料込）
両者ともに電子版にすることで総額700万程度に抑えられる見込み
- 発行までの期日の短縮
- 発送の手間、事務局等での保管にかかる経費の削減

課題と対応案

- 電子版ではなく印刷版を望む施設や個人への対応
現在は希望する図書館などの施設には医学書院が印刷版を作成して販売している（昨年度12部）。完全に電子化になると図書館では電子ジャーナルとして取り扱うから印刷媒体を必要とはしないと考えられる。
学会誌が電子版のみでの発行となると、今までのように医学書院が印刷版を作成することは事業として難しいそうだが、電子データを学会に渡していただけるので学会として簡易印刷をすることが可能。
- 論文掲載者への別刷りの提供について
他の完全電子版の医学系学会誌では別刷りは、費用がかさむため用意はしていない。
電子データのダウンロードが可能である。

2021 年度事業計画

教育委員会

委員長：濱井章

活動目標	計画事業	内容
1. 腎不全看護の基礎的教育を行う 2. 最新の知見を得る機会を学会員に提供する 3. 今後取り組むべき課題について共有する機会を、腎不全看護と医療に関わる全ての専門職に提供する	(1) 効率的なオンラインでのセミナー開催に向けて環境を整備する (2) CKD 看護に関わる最新の知識をタイムリーに提供する ◎第 16 回トピックス研修 (3) 各種セミナーの実施 ①第 7 回透析入門研修 ②第 5 回 DLN 受験対策セミナー ③2021 年度治療選択特別研修	①セミナー運営方法についてオンライン継続、録画等の検討。 各セミナーのテーマ、及び内容の見直し ②治療選択特別研修の基本テキスト見直し ◎ 2022 年に開催の予定 ① 2022 年に開催の予定 ② 2022 年に開催の予定 ③ 2021 年 11 月 21 日（日）12 月 19 日（日） 2022 年 1 月 16 日（日）に開催予定 【方法】Zoom ウェビナーを使用したオンラインセミナー 2021 年 11 月 21 日（日） D「治療選択における高齢者ケア、認知症ケア、家族ケアのあり方」 【講師】昭和大学保健医療学部老年看護学教授 三村洋美先生 A「血液透析・腹膜透析・腎移植の治療選択に関わる意思決定支援」 【講師】札幌白石記念病院血液浄化センター室長 木村剛先生 2021 年 12 月 19 日（日） B「治療選択に関わる看護倫理と意思決定支援の概要」 エンドオブライフケア フレイル アドバンスケアプランニング」 【講師】東京大学医学部附属病院 齋藤凡先生 E「治療選択に必要なメンタルヘルスとコーチング」

		【講師】大阪府立大学地域保健学域看護学類 中村雅美先生 2022 年 1 月 16 日（日） F「治療選択の意思決定支援における事例の まとめ方と研究の取り組み」 【講師】NPO 法人日本看護キャリア開発セン ター主任研究員 阿部利恵先生 C「治療選択に関わる多職種協働・専門職連 携のあり方」 【講師】聖隷佐倉市民病院 総看護部長 内田明子先生
	④CKDLN 研修 (4) 適宜教育委員会を開催する (5) 他の委員会との協働	④ 2022 年の開催へ向けて検討 必要時 Zoom を使用してウェブ会議を行う 他の委員会主催の研修について、必要に応じ て教育委員会事業への集約化を検討する

2021 年度事業計画

研究委員会

委員長：神谷千鶴

活動目標	計画事業	内容
1. 腎不全看護に関する研究の質向上のための支援を行う。 2. 診療報酬につながるエビデンスを示すことのできる研究を推進に積極的にかわる。	1. 交流集会での研究支援と研究施設の募集 2. 国際発表支援 関連学会での発表に関する支援を行う 3. 腎不全看護学会として必要なデータの収集・研究に必要な項目の検討（統計調査委員会、政策委員会と合同） 4. 研究倫理審査の在り方についての検討（ワーキングの立ち上げ、実施） 4. 事業推進のための委員会開催 第1回 委員会 第2回 委員会 第3回 委員会 第4回 委員会	・第24回学術集会内でのオンライン交流集会の開催 内容：「臨床疑問が看護研究になるまで～研究をかたちにしよう！大学院での研究、臨床での研究の実際～」というテーマで開催予定 ・第23回学術集会の動画をSOLTIで配信 随時 ホームページなどでコラムの掲載（案） 「腎代替療法に関する質問項目」についての検討、他の委員会との調整を継続 本学会の研究倫理審査の在り方についての素案を作成、理事会で承認後運用する。 日時場所未定

2021 年度事業計画

看護研究助成審査委員会

委員長：杉田和代

活動目標	計画事業	内容
研究助成事業の維持 推進	1. 2021 年度研究助成事業 2. 事業推進のための委員会開催	1. 看護研究助成公募及び交付 (1) 公募 (2021 年 10 月 1 日～2022 年 2 月 28 日) (2) 公募内容の審査および助成の決定・交付 (助成件数 1～2 件、助成額 10 万～50 万円) (3) 研究助成結果報告の確認 2. メール等での適時開催

2021 年度事業計画

広報委員会

委員長：円城寺由加里

活動目標	計画事業	内容
1. ホームページの管理	1. ホームページの管理の継続	1. 事務局との連携 ・ ホームページ掲載内容の確認・指示 2. サーバー管理会社との連携 ・ 定期的なアクセス解析 ・ 掲載困難時の相談
2. 災害時の対応	1. 災害時の情報発信	1. 災害対策委員会との連携 2. 災害情報および救援の呼びかけ 3. 災害啓蒙活動
3. COVID－19 (新型コロナウイルス)	1. 関連のリンク information トピックスで発信	1. 医療安全・感染対策委員会との連携 ・ COVID－19 対策に関する情報資料を発信
4. 広報の充実	1. 広報活動	1. ホームページを通した学会広報の促進 2. 会員へのメッセージ充実 ・ HP 一斉メール配信 ・ じゃんぴょんダウンロードサービス ・ 会員へ SOLTI の登録者数を高める 3. Facebook の活用 4. 非会員への新規導入への働きかけ

2021 年度事業計画

看護政策委員会

委員長：宮下美子

活動目標	計画事業	内容
腎不全看護領域の診療報酬改定に向けた要望を、看保連に提出する	看保連 診療報酬のあり方検討会や情報交換会などに参加し、情報収集する	腎不全看護領域の診療報酬改定に向けた要望を検討する
	理事会、評議員会、会員から意見を集約する	情報収集、情報交換を行う
他委員会と連携して、データ収集を検討する	調査項目の提案を行う	診療報酬改定への要望のエビデンスとなる調査項目の提案

2021 年度事業計画

医療安全・感染対策委員会 委員長：井本千秋

活動目標	計画事業	内容
関連学会および他組織と協働し、腎不全看護領域の医療事故・院内感染対策に努める	1. 日本透析医学会危機管理委員会医療安全小委員会との連携	(1) 委員として年1回委員会に参加する (2) 日本透析医学会学術集会において委員会企画に参加する ※COVID-19 による影響で変更あり
	2. 日本医療安全調査機構（医療事故調査・支援センター）への協力	(1) 協力学会とし登録する 年1回更新手続きをする 事務局担当：ガリレオ事務局 総括責任者：委員長 (2) 協力学会説明会へ参加する 年1回開催 (3) 学会に協力依頼フローチャートを更新していく (4) 腎不全領域の事例の個別調査部会への協力要請に対する部員の推薦
	3. 医療安全及び感染対策について会員からの相談に対応する	相談内容に応じて専門領域看護師に相談し対応する
	4. 必要時、ホームページを活用し会員へ周知する	医療安全・感染対策に関する重要情報などを提供・周知する (例) COVID-19 に関する施設での対応や感染拡大予防に関する情報
	5. 事業推進のため委員会を開催する	年2回予定（WEB） ※COVID-19 による影響で変更あり

2021 年度事業計画

災害対策委員会

委員長：長尾尋智

活動目標	計画事業	内容
JANN 会員の JHAT 隊員数の増員を目指す	JHAT 隊員養成研修会への参加募集 JHAT 隊員研修会への参加募集	①効果的な広報活動のため、ホームページや SNS などの活用 ②JHAT 隊員養成研修の参加者数と JHAT 隊員登録数の確認と評価 ③JHAT 隊員登録が完結できていない会員への登録完結に向けた調整を JHAT 事務局と連携し行う。 ④COVID-19 の状況をみながら、災害対策や JHAT 活動に対するセミナー研修を開催する。（内容としては、JANN 会員 が JHAT への参加を拒む事柄などに対する説明を主とする。など今後の状況に合わせた検討。） 必要性に応じて他委員会と共同セミナーも検討する。
JANN 会員の JHAT 隊員の増加後の地方区分の明確化	JANN 会員の JHAT 隊員を増員したのち、各地方における連携の強化を目指す。	①JHAT 事務局と連携し、登録者の情報提供体制の構築 ②登録者の情報の内容の選定 （氏名・施設名・登録日時・更新日時など） ③上記の体制が整い次第、JHAT 隊員養成研修の開催毎に参加者数、登録者数の統合し、何らかの方法で会員へ報告する。
災害時の対応 情報収集を行い、透析医会や JHAT への情報提供を行う。CKDNL の組織力を用いて情報収集体制を確立する。収集した情報を会員へ還元し災害時の情報提供体制を検討する。	JANN 会員、認定看護師会、CKDLN 委員会、CKDLN 会員など他の組織との連動によって、災害現場で起きている状況や情報を早期に正確に把握するシステムの構築を目指す。また、報告内容、報告先の明確化によって情報が得られやすい体制を目指す。	① JANN 災害対策委員メンバーで透析災害状況簡易報告システムの構築と運用の検討 ②JANN ホームページを活用した、事前登録と被災状況の選択式登録システムの作製（ホームページからスマートホンの ホームページ画面貼り付けができる機能を追加する） ③JANN ホームページ管理委員会と事務局との打ち合わせの開催 ④仮称：JANN 透析災害状況簡易報告システムで収集した情報を、透析医会の災害ネットワークへの提供までの流れの整理と報告内容の検討

透析施設における災害状況の簡易報告ツールの作成と運用。 (仮称：JANN 透析災害状況簡易報告システム) (Dialysis Disaster status simple Reporting System ; DDRS)	仮称：JANN 透析災害状況簡易報告システム (DDRS) の運用が開始できるよう、シミュレーション訓練などを1回/年以上実施することを旨とする。	①JANN ホームページや SNS などを活用し、仮称：DDRS への登録を促す。 ② CKDLN, CNDN の各地方区分または都道府県の代表者を選任し代表者の名簿と連絡体制の構築を目指す。 (他の委員会、組織との連携) ③シミュレーション訓練後の評価の実施 ④ 仮称 DDRS への登録者数 と地方区分を明確化し、会員へ還元する。 ⑤ COVID-19 の状況をみながら、災害対策や JHAT に対応するためのセミナーなどを開催する。 ⑥JHAT 事業と仮称：JANN 透析災害情報簡易報告システム (DDRS) の情報交換を実施する。
JHAT 事業への参画	JHAT 事務局会議への参加 JHAT 隊員養成者研修	①災害時のみならず、通常の JHAT 事務局会議に最低でも JANN 災害対策委員会のメンバーが1名以上は参加できるように調整する。 ②JHAT 隊員養成研修、JHAT 隊員訓練へ JANN 災害対策委員として参画し運営や事業の推進を実施する。
計画事業推進のための委員会の開催	1 回/2 ヶ月の Zoom 会議の開催 必要時の緊急会議の開催	①JANN 災害対策委員会の事業(1. 2)に対する内容を検討し遂行する ②基本的に Zoom を使用し会議を運用する。対面会議が必要な場合は、対面会議を実施する。 ③緊急時などは、電話や SNS などを駆使して JANN 災害対策委員会として活動ができるよう調整する ④JHAT 事業の際に、JANN 災害対策委員会を開催するなどのフレキシブルな委員会の運用とする。

2021 年度事業計画

国際交流委員会

委員長：平松美紀

活動目標	計画事業	内容
1. 第 7 回アジア腎看護シンポジウム (7 th Asian Nephrology Nursing Symposium:ANNS) の開催準備促進	1) 第 25 回 JANN 大会との協力 2) 各国の参加者・演題発表者の獲得	・ 定期的なオンラインミーティング（可能であれば対面による）とメール等による連絡調整により、学会内容の充実を図る ・ アジア各国の腎不全看護関連組織と連携し多くの国々からの参加を呼びかける
2. 国際腹膜透析学会（International Society for Peritoneal Dialysis:ISPD）リエゾンナース委員として各国との連携継続	各国委員と協力し、ISPD 会員の獲得とリエゾンナース委員として活動に積極的に協力する	・ 1 回/月のオンライン開催への参加 ・ ISPD ウェブサイト” Question about PD” への回答協力

2021 年度事業計画

倫理委員会

委員長：榊みのり

活動目標	計画事業	内容
1. 学会活動および、学会運営を行うに際して、学会設立の趣旨にそった倫理上の指針を検討する	1. 「会員」、「学会活動」、「学会運営」、「その他必要とされる倫理的案件」について審議し、学会としての倫理上の指針を示す	1) 「会員」の倫理 －会員の行動を律する職業倫理規定は、日本看護協会の「看護者の倫理綱領」を基本とする 2) 「学会活動」「学会運営」の倫理 －会員は、「日本腎不全看護学会の定款」によって活動する －役員、理事、社員は「定款」および「細則」に則って会の運営を行う
2. 本学会員における倫理的感受性を高め、倫理的な実践を促進する	2. 本学会員における倫理的感受性を高め、倫理的な実践を促進するような公益性のある事業を行う	1) 2022 年 10 月開催の第 25 回学術集会にて、交流集会を企画・運営する (下記に 3 案を示す) ①日々の臨床実践で直面する倫理的課題に関する事例検討会 ②RRT 意思決定支援に関する事例検討会 ③アドバンス・ケア・プランニングに関する事例検討会 2) 「腎代替療法に関する意思決定支援における日本腎不全看護学会のステートメント」の見直し
3. 倫理委員会活動の円滑な運用	3. 事業推進の為の委員会開催	Covid-19 感染対策を講じて会議を適宜開催 (Zoom 会議およびメール会議等)

2021 年度事業計画

統計調査委員会

委員長：定本高子

活動目標	計画事業	内容
1. 統計調査システム	1) 調査受け入れの流れ・手順作成	①各委員会との共同調査の作業分担の明確化
2. 統計調査実施	1) 統計調査の実施	①統計調査委員会独自の調査 ②各委員会との共同調査

2021 年度事業計画

認定委員会

委員長：阿部利恵

活動目標	計画事業	内容
熟練した看護技術と知識を用いた質の高い腎臓病看護（看護管理）を実践する CKDLN を養成する	1. CKDLN 認定試験事業	(1) 認定試験受験資格審査（書類・事例報告） * COVID-19 の影響を考慮し、受験資格等に特別措置を適用 申請期間：1 月 11 日（火）～1 月 28 日（金） (2) 第 19 回認定試験 日時：5 月 22 日（日）13 時～15 時 CBT (Computer Based Testing：受験者が全国の約 100 会場から近隣会場を選択し受験する方式)にて実施。 10 月出版の慢性腎臓病看護第 6 版より出題 (3) 認定証の発行 (4) 2022 年度要項作成
CKDLN 活動を継続的に実践するため、看護（管理）実践・教育および社会的活動、自己研鑽の実績をもとに認定更新審査を実施する	2. CKDLN 認定更新事業	(1) 認定更新申請書類および事例報告審査 * COVID-19 の影響を考慮し、更新要件等に特別措置を適用 申請期間：4 月 25 日（月）～5 月 20 日（金） ・ 第 14 回認定更新 ・ 第 9 回認定再更新 ・ 第 4 回認定再々更新 ・ 認定延長申請 (2) 認定証の発行 (3) 2022 年度要項作成
CKDLN の役割を実践するために必要な継続的支援を実施する	3. 支援事業	(1) 交流集会 第 24 回学術集会・総会にて開催（11 月 13 日） 「CKD 看護を言語化しよう 事例報告の書き方 part3」 (2) 2020 年度実施の認定未更新者への調査結果を踏まえた課題および対策の検討
CKDLN の自己研鑽の機会の確保	4. 地方会登録事業	オンラインシステムによる新規登録審査
慢性腎臓病看護に必要な医学的知識、看護理論等、看護実践の根拠となるテキストを作成する	5. 慢性腎臓病看護（第 6 版）テキスト作成	2021 年 10 月出版予定。
	7. 事業運営のための委員会開催	第 1 回 11 月 13 日（Microsoft Teams）WEB 開催予定 以降、計 4 回の委員会開催予定 （内 2 回は、認定試験受験資格審査および認定更新審査会議を兼ねる） 以上

2021 年度事業計画

CKDLN 委員会

委員長：後藤浩也

活動目標	計画事業	内容
CKDLN のネットワーク作りと知識向学のための CKDLN セミナーを開催する	1. 事業推進のために委員会を開催する。 2. CKDLN 県代表者会を開催する 3. 都道府県レベルでの CKDLN セミナーを開催する 4. 災害対策支援への連携 5. 新型コロナウイルス感染症対策への連携	1. 3 回/年開催 新型コロナウイルス感染症の状況をふまえてリモートによる開催を 11 月、3 月、6 月を軸に開催する。(感染の状況をふまえてリモート以外での招集も検討する) 2. 第 4 回全国 CKDLN 代表者会議を 2021 年 3 月に開催 新型コロナウイルス感染症の状況によりリモート開催 全国 CKDLN 代表者を対象に zoom を用いて会議以外に CKDLN 委員による講演会と全国 DLN 代表者同士のワークショップを実施する。(CKDLN セミナー：研究会の扱いとする) 担当 北陸地区 3. リモートによるセミナー開催 状況に応じて現地開催とする 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み地区代表が中心となり開催する 9 月 関東地区 5 月 東海地区 7 月 北海道地区 8 月 中国・四国地区 近畿地区に関しては調整中 CKDLN 委員会以外に必要なに応じて企画運営会議を各地区で開催 九州 CKD 看護研究会への支援 九州地区の CKDLN の活動を支援する 4. 災害対策委員会および JHAT と災害発生時の連携強化を図っていく 5. 新型コロナウイルス感染症対策について感染対策委員会と連携を強化していく

2021 年度事業計画

CKD 委員会

委員長：齋藤凡

活動目標	計画事業	内容
I. CKD ケアに関する知見を体系的に集積し、そのスタンダードを明らかにする	1. 知見集積事業	1) 腎移植ケアに関する知見 腎移植ケアガイド作成グループを中心に、昨年度に精練したクリニカルクエスチョンに対するエビデンスの収集と洗練、外部アドバイザー委員からのエキスパートオピニオンを得てのエビデンスに基づいたケアの総論・各論のとりまとめを行う。 2) 透析ケアに関する知見 腹膜透析、血液透析のケアに関する知見の集積方法について具体的な計画を立案し、知見集積のチームを編成し CQ について検討する
II. 集積した知見を公表する	2. 集積した知見の発刊事業	1) 腎移植ケアガイドの発刊 昨年度から引き続き、腎移植ケアガイド作成グループが、下記の予定で「腎移植ケアガイド」の発刊を行う。 2022 年 1 月末：編者校正 2022 年 3 月末：医学書院より発刊予定
III. 集積した知見をもとに CKD 予防に関する啓発活動の計画・実施・推進に取り組む	3. 広報事業	1) 保存期ケアの知見の広報 2021 年 4 月に発刊した「CKD 保存期ケアガイド（医学書院）」の内容を中心に、第 24 回日本腎不全看護学会学術集会・総会において交流集会を行う。 2021 年 11 月 13 日 13:20-14:20 2) 移植ケアの知見の広報 2022 年 3 月末に発刊予定の「腎移植ケアガイド（仮）」の内容を中心に第 25 回日本腎不全看護学会学術集会・総会および関係学会での発表を企画、運営する 3) 市民への広報活動についての検討 修正した知見を活用した市民への広報活動について検討する

2021年度予算案 <一般会計>

自 2021年9月1日 至 2022年8月31日

収入の部

(単位:円)

行No.	項目	2020年度予算	2020年度決算	2021年度予算	備考(内訳)
1	年会費	38,070,000	36,980,000	36,030,000	
2		2,700,000	1,480,000	1,500,000	(一般)過年度
3		34,230,000	34,330,000	33,420,000	(一般)当年度 納付率85%想定
4		0	0	0	(賛助)過年度
5		1,140,000	1,170,000	1,110,000	(賛助)当年度 納付率95%想定
6		0	0	0	(名誉)
7	研修費	1,330,000	636,000	2,060,000	
8		840,000	0	840,000	CKDLN受験対策セミナー
9		250,000	348,000	280,000	透析看護入門研修
10		240,000	288,000	240,000	トピックス研修
11		0	0	0	CKDLN研修
12				0	査読セミナー
13				500,000	研究倫理セミナー(仮)
14				200,000	災害対策セミナー
15	教育セミナー参加費	820,000	268,000	2,462,000	CKDLNセミナー 各地区で開催
16	特別研修参加費	1,200,000	0	1,080,000	
17	その他収入	490,000	746,560	551,000	
18	雑収入	200,000	294,228	261,000	テキスト印税、WEB文献使用料、研究倫理審査申請費、地方会申請料など
19	受取利息	0	12	0	預金利息
20	受取手数料	290,000	452,320	290,000	学会誌広告掲載料
21	収入合計	41,910,000	38,630,560	42,183,000	

支出の部 I

行No.	項目	2020年度予算	2020年度決算	2021年度予算	備考(内訳)
22	会議費	3,450,000	185,644	1,383,333	役員会6回、理事会3回、社員総会1回、会計監査1回
23		600,000	0	200,000	役員会・理事会・会計監査 (会議会場費、お弁当代)
24		2,500,000	59,040	833,333	役員会・理事会・会計監査 (交通費)
25		50,000	12,217	50,000	役員会・理事会・社員総会 (通信費)
26		300,000	114,387	300,000	役員会・理事会・会計監査 (雑費)
27	委員会活動費	10,019,500	4,622,916	8,327,500	
28		351,000	72,067	598,000	編集委員会 (会議費、交通費、通信費)
29		400,000	0	430,000	教育委員会 (会議費、交通費、通信費)
30		107,000	0	813,000	研究委員会 (会議費、交通費、通信費、研究倫理審査費用含む)
31		70,000	1,472	60,000	看護研究助成審査委員会 (会議費、通信費)
32		181,500	100,770	181,500	広報委員会 (会議費、交通費、通信費)
33		242,000	0	242,000	看護政策委員会 (会議費、交通費)
34		480,000	0	545,000	災害対策委員会 (会議費、交通費、調査費)
35		120,000	0	120,000	医療安全・感染対策委員会 (会議費、交通費)
36		409,000	0	245,000	国際交流委員会 (会議費、交通費)
37		115,000	0	130,000	倫理委員会 (会議費、交通費)
38		758,000	0	288,000	統計調査委員会 (会議費、通信費、交通費)
39		3,778,000	2,571,567	2,459,000	CKD委員会 (会議費、交通費、印刷費、書籍発行、文献レビュー謝金含む)
40		593,000	433,303	386,000	認定委員会 (会議費、交通費、印刷費、通信費、地方会対応費)
41		1,035,000	110,275	1,830,000	CKDLN委員会 (会議費、交通費、印刷費、委託費等)
42		1,380,000	1,333,462	0	選挙管理委員会 (会議費、交通費、印刷費、通信費)
43	研修費	985,000	415,071	2,291,000	
44		165,000	195,927	264,000	トピックス研修 (交通費、通信費、謝礼など)
45		190,000	219,144	303,000	透析看護入門研修 (交通費、通信費、謝礼など)
46		630,000	0	719,000	CKDLN受験対策セミナー (交通費、通信費、謝礼など)
47		0	0	0	学術集会併設セミナー
48		0	0	0	CKDLN研修
49				119,000	査読セミナー (会場費、謝礼など)
50				450,000	研究倫理セミナー(仮) (交通費、通信費、謝礼など)
51				436,000	災害対策セミナー (交通費、通信費、謝礼など)
52	教育事業費	1,496,500	505,354	2,693,830	
53		0	37,950	400,000	CKDLNセミナー会場費
54		0	3,220	160,000	CKDLNセミナー交通費
55		1,496,500	464,184	2,133,830	CKDLNセミナーその他経費

56	治療選択特別研修	700,000	322	1,243,000	
57		100,000	0	100,000	会場費 (研修会場費)
58		200,000	0	200,000	交通費 (講師等旅費)
59		400,000	322	943,000	その他経費 (講師謝礼、通信費、お弁当代 他)
60	広報費	12,600,000	12,173,376	12,600,000	
61		1,800,000	1,678,429	1,800,000	通信費・荷造運賃 (会告などの発送代、宅配便 他)
62		600,000	683,797	600,000	ホームページ作成・管理費 (管理・更新手数料)
63		700,000	484,470	700,000	印刷費 (会告、封筒など)
64		9,500,000	9,326,680	9,500,000	学会誌 (冊子体1回、電子版1回)

支出の部Ⅱ

行No.	項目	2020年度予算	2020年度決算	2021年度予算	備考(内訳)
65	事務局費	11,750,000	10,605,611	11,750,000	
66		300,000	61,120	300,000	通信費 (事務通信費)
67		150,000	0	150,000	交通費 (理事長 関連学会参加交通費)
68		100,000	26,876	100,000	消耗品費 (事務消耗品費)
69		800,000	748,000	800,000	支払報酬料 (税理士、司法書士)
70		7,250,000	6,671,901	7,250,000	事務局業務委託費 (ガリレオ社／事務局業務・投稿査読管理業務)
71		730,000	730,000	730,000	関連学会年会費 (JHAT、看保連、看護系学会、全腎協)
72		1,650,000	1,643,213	1,650,000	雑費 (振込手数料・コンビニ手数料、振込手数料)
73		700,000	654,501	700,000	租税公課 (消費税、印紙、預金利息国税)
74		70,000	70,000	70,000	法人税・住民税及び事業税 (法人都民税)
75	助成金	500,000	100,000	500,000	看護研究助成金
76	予備費	1,000,000	0	1,000,000	
77	支出合計	42,501,000	28,608,294	41,788,663	
78	収支差額	-591,000	10,022,266	394,337	
79	正味財産前期繰越	18,354,279	18,354,279	28,376,545	
80	正味財産次期繰越	17,763,279	28,376,545	28,770,882	

2021年度予算案 <認定制度・特別会計>

自 2021年9月1日 至 2022年8月31日

収入の部

(単位:円)

行No.	項目	2020年度予算	2020年度決算	2021年度予算	備考(内訳)
1	受験料	6,330,000	4,530,000	2,100,000	第19回認定試験受験申請 30,000×70名
2	認定登録料	1,990,000	0	910,000	(第19回受験)10,000円×66名+(繰越者)25名
3	更新審査料	4,800,000	1,710,000	4,500,000	(第9回再更新、第14回更新、延長申請者)30,000円×150名
4	更新登録料	3,200,000	780,000	3,000,000	(第9回再更新、第14回更新)20,000円×150名
5	更新審査・登録料	300,000	210,000	300,000	(第4回再々更新、延長申請者)10,000円×30名
6	更新延長料	0	0	0	
7	再認定審査料	0	0	0	
8	バッチ購入	0	2,500	0	
9	受取利息	0	0	0	
10	雑収入	0	4,040	0	
11	合計	16,620,000	7,236,540	10,810,000	

支出の部

行No.	項目	2020年度予算	2020年度決算	2021年度予算	備考(内訳)
12	認定試験・更新関連費用	5,843,000	1,837,165	2,885,000	
13	会場費	659,000	137,104	250,000	審査会議等会場費
14	会議費	62,000	26,399	45,000	お弁当代等
15	旅費交通費	1,404,000	550,146	950,000	会議交通費
16	通信費	803,000	59,239	10,000	通信費(切手、宅配便)
17	印刷費	1,020,000	125,506	15,000	会議印刷費
18	消耗品費	10,000	19,541	0	備品費
19	支払報酬料	1,690,000	681,300	800,000	書類・事例審査、作問等謝礼
20	委託費	0	220,000	800,000	CBT認定試験運営費
21	雑費	195,000	17,930	15,000	備品、振込手数料
22	その他費用	7,700,000	3,515,682	5,400,000	
23	業務委託費	6,600,000	3,197,411	4,300,000	CKDLN認定業務
24	通信費	200,000	0	200,000	資料送付など
25	雑費	900,000	318,071	900,000	振込手数料(クレジット決済手数料含む)
26	租税公課	0	200	0	預金利息(国税)
27	予備費	1,000,000	0	500,000	
28	支出合計	14,543,000	5,352,847	8,785,000	
29	収支差額	2,077,000	1,883,693	2,025,000	
30	正味財産前期繰越	36,183,639	36,183,639	38,067,332	
31	正味財産次期繰越	38,260,639	38,067,332	40,092,332	

第3号議案 理事・監事選任の件

下記のとおり新理事・新監事を選出したので、その承認を求める。

【理事】

(19名)

氏名	所属先
飯田 美沙	長野市民病院
今西 伸子	医) 柏友会 柏友クリニック
岩崎 和子	横浜市立大学附属病院
宇賀神 ゆかり	東京都済生会中央病院
薄井 園	公立学校共済組合 東海中央病院
岡 美智代	群馬大学大学院
小山 貴也	公益社団法人鹿児島共済会 南風病院
小坂 志保	東京工科大学
後藤 浩也	医) 同心会 遠山病院
城間 久美絵	熊本赤十字病院
高井 奈美	名古屋大学医学部附属病院
徳田 勝哉	医) 原三信病院
鳥居 芳行	医療法人光寿会 法人本部
中村 雅美	大阪府立大学
西津 規	一財) 平成紫川会 小倉記念病院
新田 靖之	JCHO 若狭高浜病院
平松 美紀	活水女子大学
福島 亮	社会 (医) 北海道恵愛会 札幌南一条病院
松木 理浩	富山市立富山市民病院

【監事】

(2名)

氏名	所属先
熊澤 ひとみ	医) 偕行会 透析医療事業部
濱井 章	杏林大学医学部付属病院

(五十音順)

第4号議案 「会議日当」の支給および関係規程制定の件

本学会および本学会の委員会等が主催する会議のうち、長時間（4 時間以上）に及んだ会議の出席者に対し、「会議日当」として 5,000 円を支給することとしたい。ついては、「会議の日当に関する規定」を下記のとおり策定したので、その承認を求める。

なお、字句訂正については議長に一任されたい。

会議の日当に関する規定（案）

（目的）

第1条 この規定は、会議への出席者に対して支給する日当について必要な事項を定める。

（会議）

第2条 前条に定める会議は、次に定めるものとする。

- （1）理事会
- （2）委員会（定款第52条の規定に基づくもの）
- （3）その他理事会で認める会議

（日当）

第3条 一回の会議に継続して4時間以上(休憩時間を除く)出席した者に対して、5,000円の日当を支給する。ただし、傍聴者等当該会議における議決権を有しない者（理事会における監事を除く）に対しては、支給をしない。

2 会議の出席者に対して、会議に出席したことに対する金銭的手当てで、本規定によらない金銭が支払われた場合は、当該出席者に対して5,000円からその支払額を控除した金額を支給する。

（支給の要件）

第4条 日当を支給するためには、下記の要件をいずれも満たさなければならない。

- （1）会議終了後、議事録を添付した上で所定の書式により遅滞なく日当の請求を事務局に対してすること
- （2）当該会議で議決権を有する者の8割以上の出席があること

(本規定の改廃)

第5条 本規定の改廃は、社員総会の決議により決定する。

附則

(施行期日)

1 この規定は、令和3年11月12日から施行する。

(経過規定)

2 この規定は、2020年度定時社員総会終結後に開催された会議についてさかのぼって適用される。

第5号議案 学術集会大会長承認の件

第27回日本腎不全看護学会学術集会・総会

大会長 松木 理浩(富山市立富山市民病院)